

Ⅱ 新・沖縄21世紀農林水産業振興計画

おきなわブランド



資料：農林水産省「地域特産野菜生産状況」、「花き生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」、「海面漁業生産統計調査・産地水産物流通調査」、農畜産業振興機構資料

Ⅰ 沖縄県の概況

Ⅱ 新・沖縄21世紀農林水産業振興計画

Ⅲ 沖縄県の農業

Ⅳ 沖縄県の森林・林業

Ⅴ 沖縄県の水産業

Ⅵ 農林水産部予算の概要(当初予算)

Ⅶ 農林水産部関係団体名

新・沖縄21世紀農林水産業振興計画の体系表

目 標	徹底したおきなわブランドづくりの推進による「魅力と活力ある持続可能な農林水産業」の実現
-----	---

基本方向	7つの柱を基本に生産の拡大、流通の合理化などによる農林水産業の成長産業化と多面的機能の維持・発揮による農山漁村の活性化に向けた施策・事業を推進
------	---

主要指標

農林漁業算出額

	R2	R13
農業産出額	910	→ 1,205億円
林業産出額	15	→ 16億円
漁業産出額	184	→ 279億円
計	1,109	→ 1,500億円

展望値

農林漁業就業者

	R2	R13
基幹的 農業従事者	13,268	→ 10,600人
林業就業者数	513	→ 536人
漁業就業者数	3,686	→ 3,495人

※主要指標と展望値については、新・沖縄21世紀農林水産業振興計画作成時の現状値を記載しています。

耕地面積

R2	R13
37,000 → 37,000ha	

おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化				
施策	成果指標	R5(実績値)	R13(目標値)	推進方向
○野菜・果樹・花き類等の生産振興	野菜の生産量 果樹の生産量 花きの生産量	47,117(R4) 13,763(R4) (R4)	→ 64,473トン → 24,723トン → 323,390千本	拠点産地の育成・強化、栽培技術の高位平準化、スマート技術の導入、気象災害に強い施設整備など
○肉用牛・養豚の生産振興	家畜頭数(肉用牛、豚)	111,984(R4)	→ 135,834 家畜単位	優良種雄牛の造成による肉質向上・斉一化、子牛生産基盤の拡大、飼養衛生管理技術の向上、飼料自給率向上など
○さとうきび等の安定品目の生産振興	さとうきび生産量	664,284	→ 902,000トン	スマート技術を含めた高性能農業機械の導入、生産法人育成、作業受託体制の構築、牛乳・鶏卵・鶏肉等の消費拡大など
○林産物の生産振興	きのこ類の生産量	1,047	→ 1,436トン	県産木材のブランド化・高付加価値化、県産きのこ類の消費拡大など
○沖縄型のつくり育てる漁業の振興	海面養殖業生産量	16,865(R4)	→ 30,300トン	温暖な特性を生かした海面養殖、台風に強い陸上養殖、スマート技術の導入、拠点産地の育成など
○資源管理型沿岸漁業の振興	海面漁業生産量	10,689(R4)	→ 16,100トン	資源管理型漁業の推進、漁業者の安全操業体制の確保、未利用資源の活用など

県産農林水産物の安全・安定供給と消費者信頼の確保				
施策	成果指標	R5(実績値)	R13(目標値)	推進方向
○生産段階の品質管理の強化と表示の適正化の推進	国のガイドラインに基づいたGAPの導入経営体数(累計)	116	→ 156件	GAPの促進、食品表示の適正化、トレーサビリティ強化など
○県産農林水産物の高度な衛生管理の推進	加工処理施設等(畜産施設)のHACCP等の認証取得割合	43	→ 71%	HACCPに対応する加工処理施設の整備、水産物の一貫した衛生管理システムの構築など
	(水産施設)	6	→ 9%	
○特殊病害虫等の侵入防止	移動規制を伴う緊急防除発令数	0	→ 0件	ミバエ類の再侵入防止、イモゾウムシ等の防除技術確立、防除・予察技術の高度化研究など
○特定家畜伝染病対策の強化と徹底	特定家畜伝染病の発生件数	0	→ 0件	豚熱等の特定家畜伝染病の侵入防止、初動防疫体制の強化、生産者の飼養衛生管理基準の徹底など
○環境に配慮した病害虫防除対策と鳥獣被害防止対策の推進	総合的病害虫防除技術実践者数(累計)	228	→ 217戸	農薬の安全使用及び管理、IPMの普及、定期的な捕獲などの鳥獣被害防止対策など

多様なニーズに対応するフードバリューチェーンの強化				
施策	成果指標	R5(実績値)	R13(目標値)	推進方向
○農林水産物の輸送コストの低減対策及び総合的な流通の合理化	県外出荷量のうち船舶輸送での出荷量の割合	65.4	→ 75.0%	輸送コスト低減、コールドチェーン体制の確立、船舶輸送への移行促進、中央卸売市場の機能強化など
○多様なニーズに対応する戦略的な販路拡大と加工・販売機能の強化	沖縄からの農林水産物・食品の輸出額	39.2	→ 53億円	ブランディング強化、販売促進活動による販路拡大、加工施設の整備、海外展開支援など
○食品産業など他産業との連携による農林水産物の付加価値向上	他産業と連携している農産加工事業者割合	31.6(R3)	→ 52.5%	6次産業化の発展、食品産業など他産業との連携、新たな付加価値の創出のための人材育成など
○地産地消等による県産農林水産物の消費拡大	農水産物直売所の年間販売額	163(R4)	→ 161億円	直売所、県内ホテル・飲食店等との連携強化、観光産業との連携による地産地消の量的拡大、学校給食での利用促進など
○製糖業の経営基盤強化と高度化推進	甘しや糖の産糖量	78,749	→ 105,769トン	製糖施設の更新整備、製糖副産物の多用途利用、働き方改革への対応、含蜜糖の消費拡大と販売促進など

担い手の育成・確保と経営力強化

施策	成果指標	R5(実績値)	R13(目標値)	推進方向
○担い手の育成・確保	新規就農者数(累計)	574	→ 3,000人	新規就農者確保支援、農業大学校等でのスマート農林水産技術カリキュラムの充実、女性層や農外等幅広い層からの参入支援、農福連携の推進、雇用就農の受け皿となる農業法人支援など
	新規漁業就業者数(累計)	99(R4)	→ 1,700人	
○農林水産業の経営安定対策の充実	(水稲)	43.9	→ 80.0%	資金需要への対応、収入保険や共済への加入促進、価格安定対策の措置など
	農業保険加入率 (さとうきび)	43.2	→ 50.0%	
	(園芸施設)	33.1	→ 45.0%	
	漁業共済加入率	81.2	→ 90.0%	
○担い手への農地の集積・集約化の促進	担い手への農地集積率	26.0(R5)	→ 56.0%	地域計画の実行、農地中間管理事業等の活用、優良農地の保全・確保など
○農林漁業団体の組織強化を通じた力強い経営体づくり	認定農業者数(累計)	4,497(R4)	→ 5,297人	農林漁業団体の経営基盤強化、指導体制の充実・強化への支援など
	認定漁業者数(累計)	31	→ 40人	

注1: 農業保険は農業共済及び収入保険をさす

農林水産業のイノベーション創出及び技術開発の推進

施策	成果指標	R5(実績値)	R13(目標値)	推進方向
○デジタル技術等を活用したスマート農林水産技術の実証と普及	スマート農林水産技術の導入産地数(累計)	5	→ 12産地	スマート農林水産技術の実証、地域のニーズや効果的なスマート農林水産技術の普及・実装、環境制御施設の産学官連携による研究・技術開発など
○多様なニーズや気候変動等に対応した品種の開発と普及	新たな品種登録数(累計)	45	→ 52品種	多様なニーズや気候変動等に対応した品種開発、優良な種雄牛造成、肉肉性に優れた種豚等の改良、知的財産の保護など
○地域特性を最大限に生かした農林水産技術の開発と普及	生産現場等への普及に移す研究成果数(累計)	568	→ 1,064件	地域特性を生かした技術開発、開発された技術の現場への普及、OIST等との連携による新たなイノベーションのための基礎的技術開発など
○農林水産技術の国際交流の促進	農林水産分野における研修受講人数	125	→ 107人	アジア・太平洋地域諸国との技術交流、島しょ地域等からの海外研修生の受入れなど

成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備

施策	成果指標	R5(実績値)	R13(目標値)	推進方向
○生産性と収益性を高める農業生産基盤の整備	かんがい施設整備率	53.5(R4)	→ 58.6%	スマート農業の進展等を見据えた農地の整形・大区画化、農業用水源の整備、園芸施設や畜産生産基盤の整備など
	ほ場整備率	68.4(R4)	→ 73.0%	
○自然環境に配慮した森林及び林業生産基盤の整備	森林整備面積	640	→ 543ha	自然環境に配慮した森林施業、多面的機能を維持する森林整備・保全など
○水産物の生産性を高める生産基盤の高度化	保留施設の機能高度化整備率	13	→ 40%	防波堤や防風施設等の整備、高度な衛生管理に対応した施設整備、浮魚礁の新設・改良・更新整備など
○農山漁村地域の強靱化対策の推進	農業・農村の強靱化率	42.1	→ 100%	頻発化、激甚化する自然災害への対応、農業用施設の長寿命化、災害に対応する漁港施設の改良・更新、放置艇の撤去など

魅力と活力ある農山漁村地域の振興と脱炭素社会への貢献

施策	成果指標	R5(実績値)	R13(目標値)	推進方向
○環境に配慮した持続可能な農林水産業の推進	環境保全型農業の実践数(累計)	2,006	→ 2,652件	家畜排せつ物の適正処理と耕畜連携の促進、エコファーマー及び特別栽培農産物を生産する農家の育成・支援、赤土等流出防止対策、農業環境コーディネーター活動支援など
○地域資源の活用・域内循環の創出による地域の活性化	農林水産物の6次産業化関連事業者の年間販売額	241.5(R3)	→ 273億円	6次産業化・農商工連携の支援、体験・交流型施設の整備等による各種ツーリズムの促進など
○地域が有する多面的機能の維持・発揮	多面的機能の保全が図られる農用地面積	21,643	→ 22,000ha	農山漁村の多面的機能の維持、集落排水施設等の整備など

農林水産戦略品目

戦略品目とは・・・農林水産物の市場競争力の強化により生産拡大及び付加価値を高めることが期待できる品目。

令和7年2月末現在

区分	認定数	品目名	区分	認定数	品目名
野菜	16	さやいんげん	果樹	12	マンゴー
		ゴーヤー			パパイヤ
		レタス			中晩柑類(タンカン、天草、南香)
		スイートコーン			パッションフルーツ
		ばれいしょ			シークワサー
		さといも			パインアップル(生食用)
		オクラ			アセローラ
		かぼちゃ			びわ
		とうがん			アテモヤ
		すいか			スターフルーツ
		メロン			ドラゴンフルーツ
		ニンジン			温州みかん
		ピーマン	かんしょ	1	かんしょ
		島らっきょう	薬用作物	1	薬用作物類
花き	11	トマト	肉用牛	1	肉用牛
		きゅうり	豚	1	豚
		輪ぎく	木材	1	リュウキュウマツ等県産材
		小ぎく	特用林産物	1	きのこ
		スプレーギク	水産物	12	クルマエビ
		洋ラン			モズク
		トルコギキョウ			スギ
		ストレリチア			ヤイトハタ
		ヘリコニア			トコブシ
		レッドジンジャー			ヒレジャコ
		ソリダコ			シラヒゲウニ
		切り葉			海ブドウ
		観葉鉢物			アーサ(ヒトエグサ)
					マグロ類
					ソデイカ
					カジキ類
			合計	57	

※平成29年3月にアレカヤシ、ドラセナ類、モンステラは切り葉へまとめた。

戦略品目拠点産地認定総括表

「拠点産地」とは・・・組織力を持ち、「定時・定量・定品質」の出荷原則に基づき一定量の生産物を安定的に生産出荷し、消費者や市場から信頼されうる産地。

令和7年3月

作物	戦略品目	産地認定数	認定市町村
野菜	さやいんげん	6	南城市(知念)
			南城市(大里)
			八重瀬町
			うるま市
			南城市
			宮古島市
	ゴーヤー	5	名護市
			糸満市
			南城市(知念)
			久米島町
	レタス	1	宮古島市
	ぱれいしょ	1	糸満市
	オクラ	5	宜野座村
			うるま市
			石垣市
			南城市
			八重瀬町
	かぼちゃ	7	宮古島市
			南風原町(津嘉山)
			南風原町
			名護市
			竹富町
			北大東村
			東村
	とうがん	3	伊江村
			宮古島市(下地)
	すいか	1	宮古島市
	ニンジン	3	今帰仁村
			糸満市
	ピーマン	1	うるま市
	島らっきょう	1	読谷村
	トマト	1	八重瀬町(具志頭)
	きゅうり	1	伊江村
花き	輪ぎく	4	今帰仁村
			本部町
			久米島町
			読谷村
	小ぎく	11	今帰仁村
			恩納村
			糸満市
			沖縄市
			うるま市
			八重瀬町
			名護市
			久米島町
			国頭村
			伊江村
	スプレーギク	1	伊江村
	洋ラン	1	うるま市
	ストレリチア	1	南風原町
	ヘリコニア	1	石垣市
	ジンジャー	1	石垣市
	切り葉	2	伊江村
			恩納村
	観葉鉢物	1	アラセナ類
			アレカヤシ
		1	名護市
		1	恩納村

作物	戦略品目	産地認定数	認定市町村
果樹	マンゴー	10	豊見城市
			沖縄市
			宮古島市
			国頭村
			南城市
			うるま市
			今帰仁村
			八重瀬町
			宜野座村
			糸満市
	パパイヤ	1	豊見城市
	中晩柑類	3	天草
			うるま市
かんしょ	タンカン	3	名護市
			国頭村
	パッションフルーツ	2	本部町
			糸満市
	シークワサー	3	恩納村
			大宜味村
	バインアップル(生食用)	3	名護市
			本部町
	びわ	1	東村
			石垣市
	アセローラ	1	竹富町
	アテモヤ	1	沖繩市
	スターフルーツ	1	本部町
薬用作物	ウコン、クミスクチン等	4	南風原町
			読谷村
			今帰仁村
			八重瀬町(具志頭)
肉用牛	ウコン	4	うるま市
			久米島町
			石垣市
	グアバ	4	宮古島市
			南城市(佐敷)
	ボタンボウフウ	4	名護市
			うるま市(具志川)
	肉用牛(子牛)	11	与那国町
			石垣市
			宮古島市
			伊江村
			久米島町
			今帰仁村
			多良間村
			糸満市
			うるま市
			竹富町
	肉用牛(肥育)	11	石垣市
			宮古島市
			国頭村
水産物	海ブドウ	1	恩納村
			北中城村
	アーサ	2	恩納村
			伊平屋村
	モズク	4	恩納村
			伊是名村
			南城市
	クルマエビ	1	久米島町
	ヤイトハタ	1	伊平屋村
	ソディカ	2	糸満市
合 計	マグロ類	2	与那原町・西原町
			糸満市
			那覇市

資料:沖縄県農林水産部資料

()は旧市町村

I 沖縄県の概況

II 新・沖縄21世紀農林水産業振興計画

III 沖縄県の農業

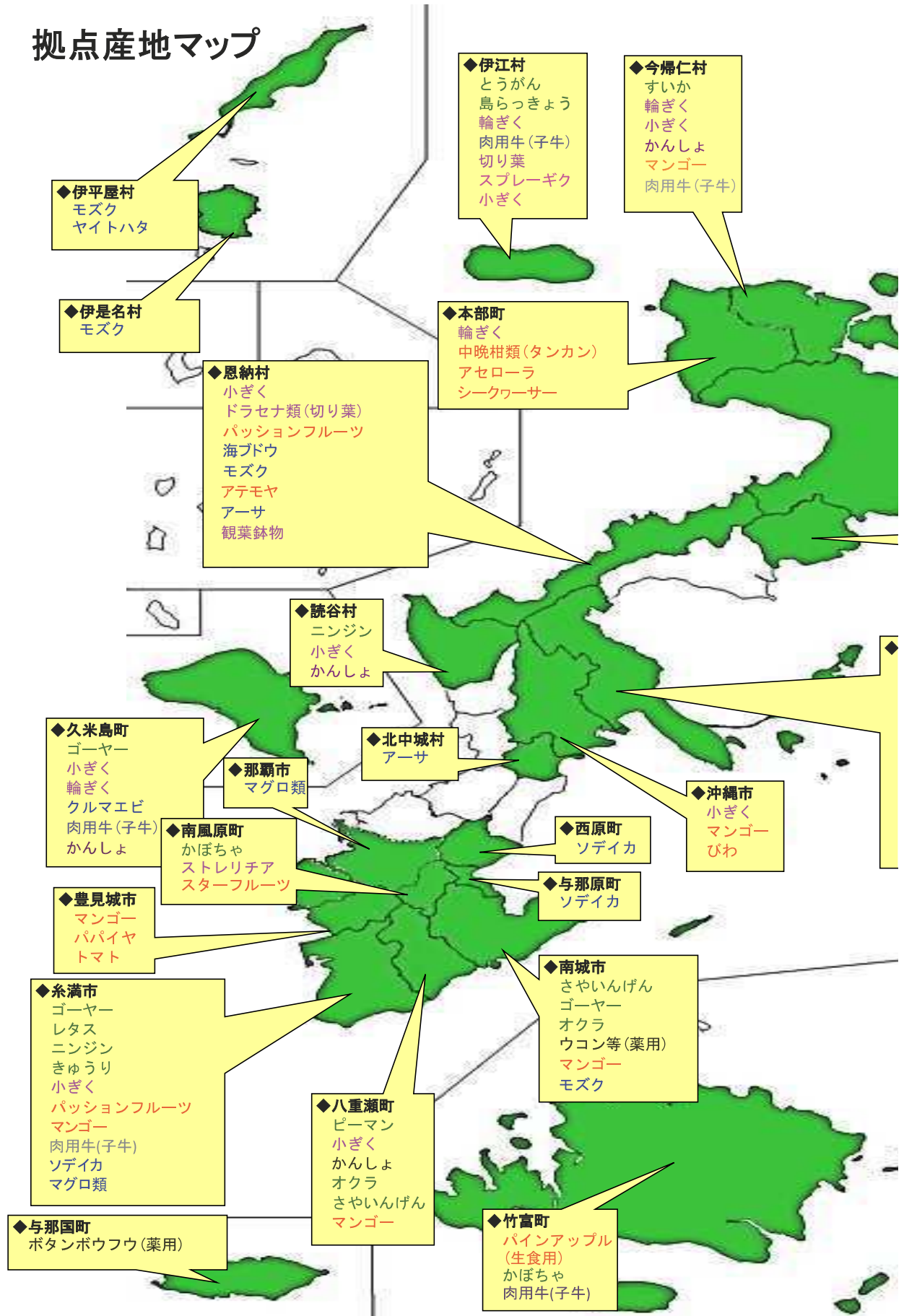
IV 沖縄県の森林・林業

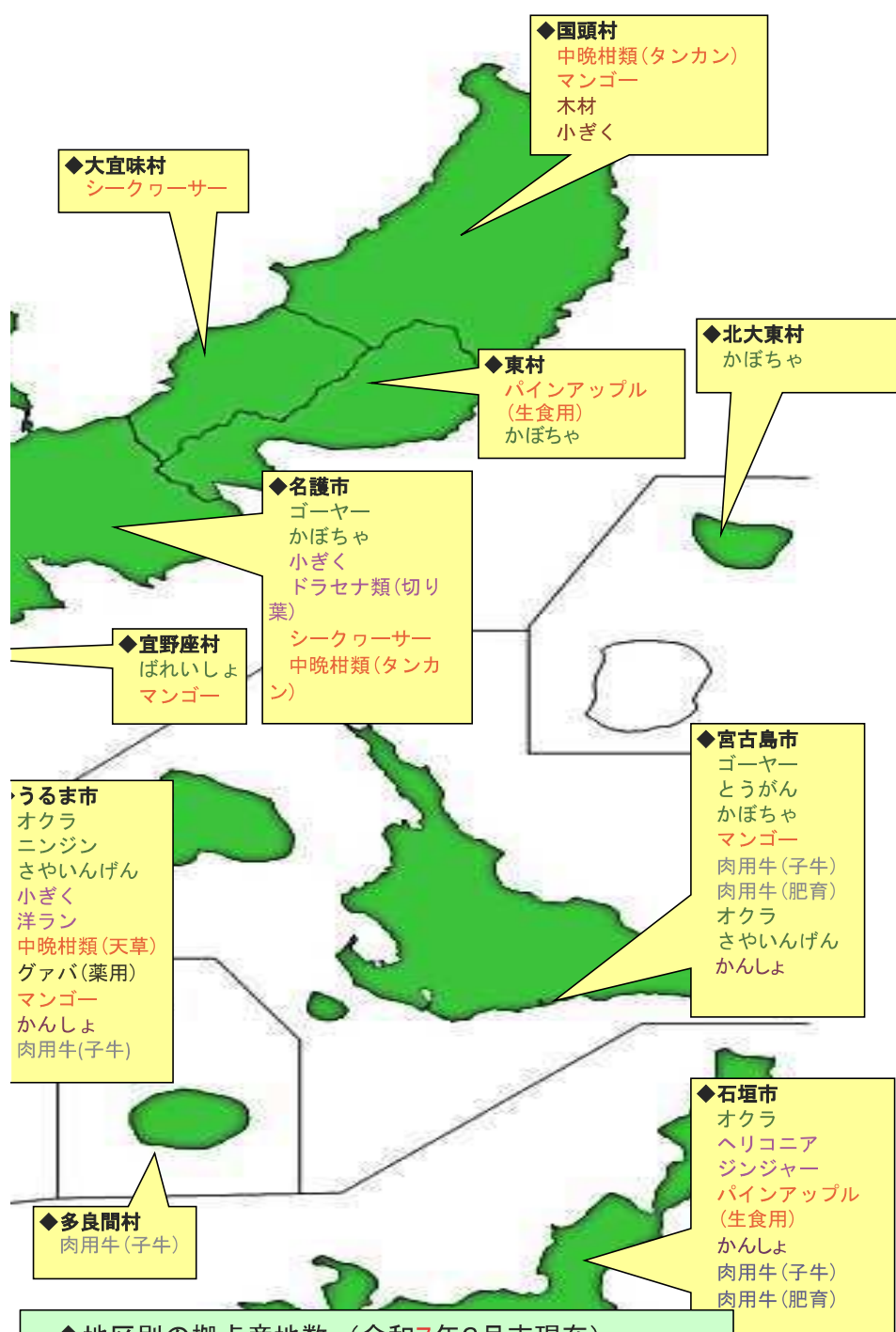
V 沖縄県の水産業

VI 農林水産部予算の概要(当初予算)

VII 農林水産部関係団体名

拠点産地マップ





◆地区別の拠点産地数（令和7年3月末現在）

	北 部	中 部	南 部	宮 古	八重山	計
野 菜	7	4	17	6	2	36
花 き	14	4	5	0	2	25
果 樹	13	4	7	1	2	27
かんしょ	1	2	2	1	1	7
薬用作物	1	1	1	0	1	4
肉 用 牛	2	1	2	3	3	11
木 材	1	0	0	0	0	1
水 産 物	6	2	6	0	0	14
計	45	18	40	11	11	125

※与那原町と西原町のソディカについて、連名の認定の為、認定数と地区数の合計は一致しない。